

# RAINER HERSCH

▪ Comedian, musician

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU



## Topics

- Creativity
- Innovation

Rainer Herschは、コメディアンでミュージシャンで、イギリス国内外のあらゆる主要コメディーステージで上演しています。彼はエジンバラフェスティバルに13回出演し、ロンドンのサウスバンクで数多くのコメディコンサートシリーズをヨーロッパ中のコメディークラブや世界中のテレビ番組で紹介しました。

コメディのRainerの経歴は、ロンドンで男子生徒として始まりました。彼がピアノを弾いていなかったとき、彼はモンティパイソンを見て、そして「引数クリニック」スケッチをすることを夢見ていました。

彼は大学に行き、経済学を学びました。これは間違いなく間違いでした。誰かが彼に今3ヶ月しか住んでいないと言ったならば、彼は大学に戻って経済学の別の学位を取るだろうといつも言っていました、そのように、3ヶ月は絶対の永遠のように思われるから。

### Rainer Hersch Orkestra

RainerHerschの最もエキサイティングな音楽の冒険の1つは、彼が彼自身の9ピースのオーケストラの指揮者としてミュージカルコメディの賛美的な提供をし、観客が通路で動くのを保証するウィットです。Rainer Herschと彼の古典的な'Orkestra'は、クラシック音楽の素晴らしい作品のいくつかを伝え、結びつけ、そして破壊します。人気のハイライトは、Rainerが観客の一員に陽気な結果をもたらすコンペティションコンペティションへの参加を依頼するときです。

お客様の声：

「ついに違いがある音楽コメディアン - 彼は本当におもしろいです」

- デイリーテレグラフ、イギリス

"新世代のビクターボルグ"

- タイムズ、イギリス

「頭の上の音楽の世界。それこそまさにベートーヴェン管弦楽団のボンが、Rainer Herschの指揮の下で最高の音楽レベルで達成したものです」

- General Anzeigerドイツ

「笑いの嵐を巻き起こした知的ユーモアのある音楽コミック...」

- Basler Zeitungスイス

「世界初のクラシック音楽フリーガン」

-バンクーバーサン、カナダ

「...しかし、おそらく夜中の最大のトリックは、古典的な交響楽団のコンサートを街で最もクールでファンキーなショーにすることでした」

- ウィニペグフリープレス、カナダ」

「Rainer Herschが真のコメディゴールドマインを発見しました」

- オーストラリア人

「ハーシュは、貪欲でエリート主義的であるとしばしば見なされる音楽のスタイルから現代的なコメディを創り出すという素晴らしい仕事をしてきました...素晴らしい」

- 3ニュース、ニュージーランド

「ワンマンシアター作品、ライブの伝記、スタンドアップ、ピアノの盛り合わせ、そしてすごくすごい」

- ニュージーランドヘラルド

「ベートーヴェンを転がしなさい、これがハーシュだ」

- シンガポール海峡タイムズ